

# Mito City International Association

(公財)水戸市国際交流協会機関紙

第53号

2015.12

## 第25回水戸市学生親善大使が アナハイム市を訪問しました

7月24日から8月3日までの11日間、平成27年度水戸市学生親善大使の8名が、水戸市と国際親善姉妹都市であるアナハイム市（アメリカ・カリフォルニア州）を訪問しました。市長表敬訪問や消防署視察、さらには、メジャーリーグ観戦、テーマパークでのアトラクション体験など、アメリカやアナハイム市についての理解を深め、一生の思い出に残る体験をしました。ネイティブの英語の発音に耳が慣れるまでは、ホストファミリーとの交流で苦労もありましたが、自分から積極的に話しかけることで、打ち解けることができました。



トム・テイト アナハイム市長訪問

滞在日程	
7月24日(金)	アナハイム到着
7月25日(土)	ホストファミリーデー ウェルカムパーティー、メジャーリーグ観戦
7月26日(日)	ホストファミリーデー
7月27日(月)	消防署視察、市長表敬訪問
7月28日(火)	ディズニーランド
7月29日(水)	英語研修、ビーチパーティー
7月30日(木)	サーカス鑑賞
7月31日(金)	英語研修、さよならパーティー
8月1日(土)	ホストファミリーデー
8月2日(日)、3(月)	帰国



滞在は、アナハイム市姉妹都市委員会が認めた市民ボランティア宅にて全泊ホームステイしました。

# 平成27年度水戸市学生親善大使



- 井上 智仁 (中3)
- 坂本 陸斗 (中2)
- 大貫 遥加 (中2)
- 深谷 亜紗子 (高1)
- 山本 悠夏 (高1)
- 森田 祐生 (高2)
- 茅根 愛菜 (高1)
- 松本 涼花 (高1)
- 団長 小野 司寿男 (水戸市総合教育研究所所長)



## 参加した感想

- 井上** ・自分の意見を伝えようとするのが大事だと感じた。はっきりゆっくりと話せば、相手にちゃんと自分の意思が伝わることを実感した。
- 坂本** ・アメリカに行ったことで、英語で会話することが楽しくなった。もっと英語を勉強して、またアナハイムに戻りたい。
- 大貫** ・引っ込み思案だった私が、今回の研修を通して、「私はアメリカに行った」という自信がついた。もっと英語を勉強したい。
- 深谷** ・アナハイムで感じたことは、周りの人のおかげで私たちが楽しむことができたということ。また、英語が上手くなくても話そうという気持ちが大事だということを実感した。
- 山本** ・アメリカの人はフレンドリーな人柄だと感じた。語彙力が十分ではなくて、会話もYes, Noでしか答えられなかったけれど、日本に帰りたくないと思うほど楽しい生活ができた。周りの人のおかげだと思うので、感謝したい。
- 森田** ・アメリカでの生活を通して、自分の意見や気持ちを伝えることの大切さを学んだ。これからは、英文を自分で作って話すという練習を積み重ねて、英語力を高めスムーズに会話できるようになりたい。
- 茅根** ・アメリカの一般家庭で過ごすことができてよかった。自分の英語に自信を持つことができた。忘れられない思い出を作ることができた。
- 松本** ・アメリカでの生活を終えて、コミュニケーションの概念が変わった。正しい文法を使うことが大事だと思っていたが、キーワードやニュアンスで相手が理解してくれた。伝えたい・理解したいという気持ちが大事だということを学んだ。



## 引率した小野団長より



10代である学生親善大使の皆さんがこの年代で、言葉も文化も異なるアメリカで生活することにより、日々成長していく姿を目の当たりにしました。研修の翌日にはもう違いが感じられたほどです。帰国後の事後研修で、一人ひとりの体験発表を聞き、それぞれ皆ちゃんと成長したなど改めて感動しました。

水戸市が学生を派遣しているこの事業は、それを受け入れてくれる相手がいいて、そこにコミュニティがあり、サポートしてくれる方々がいます。今回団長としてこの事業に携わり、「そこまでやってくれるのか」という熱心な方々との出会いがありました。大使には自分達を支えてくれる人たちがたくさんいるということと、感謝の気持ちを忘れないでほしいです。個人レベルではできない体験でしたし、私も学生親善大使も最高の経験をさせてもらいました。

アナハイム市長表敬訪問では、大使としての責任をきちんと果たしてくれました。市長へ質問を行い、市長から聞かれたことにもちゃんと答えることができました。派遣前は皆おとなしいので心配していましたが、やるべきところできちんと役割を果たしてくれて、本当にすばしかったです。

# 外国人のための「市内ウォッチング」

今回は、「外国人のための市内ウォッチング～Mito City Tour～」ということで、水戸の名所である常磐神社と偕楽園を歩いて訪れました。偕楽園ではちょうど萩祭りが開催されていたので、とてもいい時期でした。

## 歩いて、常磐神社と偕楽園の萩祭りへ!!

センターを出発し、西の谷公園を抜けて最初の目的地「常磐神社」に向かいました。

参加者からは、「素敵な公園だ」とか「こんな良い場所があったなんて知らなかった」という声が聞かれました。

常磐神社では、ボランティアの観光ガイドさんに案内してもらい、神社の歴史や参拝の仕方について説明していただきました。その後、偕楽園に行き、高校生による野点茶会を体験しました。初めての抹茶にみなさん美味しいと言っていました。そして偕楽園内をガイドさんに案内してもらい、みんなでお弁当を食べて解散しました。

心配していた雨にも降られず、みんなで行くことができてとても楽しい一日でした。



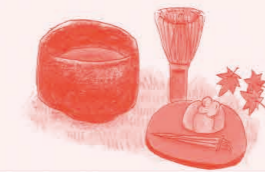
「野点茶会」  
高校生が英語で説明してくれました



「常磐神社」  
ガイドさん手作りの資料を見ながら説明を聞きました

## 【参加者の声】

- 参加者みんな親切でよかった。
- とても楽しかった。
- ツアーの時間が短かった。
- お茶の体験が出来てよかった。
- 抹茶がおいしかった。



# どうようサロンティーパーティー「ポーランド編」

どうようサロンの特別編として、年に3回開催しています。毎回様々な国のゲストを招いて、その国や文化について話してもらいます。9月26日(土)は、ポーランドをテーマにして開催しました。会場では、参加者の皆さんがポーランドのお菓子を食べながら、ゲストの話を熱心に聞いていました。話の後は、参加者同士やゲストの方と交流をしました。



今回は展示室で開催しました!



ポーランドの文化について



みんなで交流会♪

## ビエルナツカ・ヤマグチ・イボナさん(ポーランド出身)

日本人が意外と知らないポーランドについて、日本語で話してくださいました。お話の後は、参加者の方が文化や歴史等幅広い内容の質問をしてくださいました。(9月26日)



## 日本発見記(ポーランド編)より

- ポーランドに旅行に行くなら、ワルシャワの旧市外やクラコフという町がお勧めです。
- お勧めのポーランド料理はバルシチやピエロギ、ピゴスです。

※イボナさんのインタビューは協会のホームページをご覧ください。

事業報告

◆連続講座 なるほど!世界セミナー

世界各国・地域に造詣の深い方を講師に迎え、その国の文化や歴史、地理、自然などについて理解を深めました。

～コロンビア・先住民族の声を聞く。～(6月6日)

コロンビアをフィールドとする写真家柴田大輔氏が現地の文化を紹介し、また先住民アワ族出身のゲストスピーカーとともに先住民の現状を説明しました。

～韓国の文化、歴史、自然～(10月20日、27日)

ハングルの文字と発音や簡単なあいさつ、韓国のドラマや映画、韓国の文化や日本との違いなどについて紹介しました。

◆趣味(ホビー)となるようなテーマを英語(イングリッシュ)で楽しく学ぶ「ホビングリッシュ講座」～赤毛のアン編～(6月20日)

講師の出身地であるカナダの文芸作品をテーマに、作品に関するディスカッションを通して理解を深めました。

◆親と子の国際講座 留学生とふれあい隊～話して遊んで大発見～(6月27日)

ベトナムの家庭料理である“生春巻き”の調理や、留学生による文化紹介のブースを回ることにより、各国文化を体験・学習しました。

◆外国人市民のための防災講座(7月11日)

外国人市民のために、地震や火災を想定した避難訓練や、避難所体験、非常食や防災グッズなどの情報提供を行いました。

◆外国人のための日本料理教室(7月18日)

冷やしそうめんやくずまんじゅうなど、季節感のある日本料理を作りました。

◆世界とつながる子ども講座～プチ体験!英語で授業～(8月15日・16日)

アメリカ出身の2人の講師と一緒に、絵本やぬり絵、歌を英語でたのしみました。

公益財団法人水戸市国際交流協会基金へのご支援のお願い

当協会は、国際交流活動の促進や地域の国際化、多文化共生の実現に向けて様々な事業を行っております。今後さらにこれらの活動を充実させていくためには、多くの皆さまからのご支援が必要です。お寄せいただいた寄付金は、水戸市国際交流センターで行われる国際交流促進のための事業に活用されます。皆さまのあたたかいご支援・ご協力を心よりお願いいたします。

当協会への寄付金は、「公益財団法人」への寄付として、**税制上の優遇措置が認められています。**

※詳しくは当協会事務局にお問合せください。

外国人市民のための生活ガイドが新しくなりました。

新しい情報を盛り込んだ、外国人市民のための生活ガイドが出来ました。日本語・英語・中国語・韓国語の4言語版を、水戸市国際交流協会のホームページで提供しています。インターネット環境があれば、パソコンやスマートフォンなどで、いつでもどこからでもアクセスできるeBook形式です。ぜひご利用ください。



今後の行事予定

◆国際交流パーティー(新春)1月23日

各国紹介やゲームを楽しみましょう。(要申込み)

◆国際交流のつどい 2月～3月予定

国際交流団体紹介や、国際交流を身近に感じるイベントを予定しております。

◆青少年国際理解講座 2月6日

◆なるほど!世界セミナー～フランス編～ 2月予定

◇機関紙へのご意見や感想をお待ちしています。

開館時間：午前9時から午後9時まで  
休館日：月曜日、祝日(土曜日を除く)

〒310-0024 水戸市備前町6-59

水戸市国際交流センター内

(公財)水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793

http://www.mito.or.jp/

E-mail:mcia@mito.ne.jp

